2023年（令和５年）11月９日
通関士専門研修
「関税分類を目的とした化学の基礎」

講義の主な内容（説明項目）と解説

１．<u>化学の基礎</u>（主として、パワーポイントによる説明）

(1)　化学について

(2)　原子、同位体、単体、イオン、分子等について

(3)　元素の周期律と周期表

(4)　化学結合等について

イ．イオン結合

ロ．共有結合

ハ．金属結合

二．固体の結晶構造と性質

ホ．化合物と混合物との違い

(5)　原子量、分子量、酸、塩基、塩、酸化・還元等についての説明

(6)　有機化学品(有機化合物)について

イ．無機化合物と有機化合物との主な違い（比較）

ロ．有機化合物の大まかな分類と整理

ハ．炭化水素の分類

二．有機化合物における主な構成元素の結合する手の数

ホ．非環式（鎖状）炭化水素

ヘ．環式炭化水素

ト．異性体について

チ．主な官能基(特性基)と化合物の例示、それら化合物の関税率表番号

リ．複数の官能基を含む代表的な化合物の名称と関税率表番号

(7)　簡単な有機化学品の名前の演習及び分類事例の紹介と解説
当日の学習の内容の理解を深め、併せて有機化学品を中心とした分類事例の説明（一緒に関税率表番号を考えてみる）

２．次のような化学品や調製品の分類事例について、その概要の解説
（ただし、講義時間との兼ね合いで割愛することもある。）

(1)　界面活性剤とその調製品

(2)　若干の調製品